

産業環境委員会報告資料

令和6年1月19日

報告事項件名	頁
(1) カーボン・オフセットの実施について	2
(2) 家庭ごみの戸別収集について	3
(3) 「モデル地区におけるプラスチック分別回収事業実施に伴う資源化委託」 公募型プロポーザルの特定結果について	4
(4) 年末の不法投棄・落書き防止の取組結果について	7

(環 境 部)

産業環境委員会報告資料

令和6年1月19日

件名	カーボン・オフセットの実施について																														
所管部課名	環境部環境政策課																														
内容	<p>区の事務事業において排出する二酸化炭素（CO₂）について、以下のとおりカーボン・オフセットを実施する。</p> <p>1 カーボン・オフセットの対象 令和4年度における公用車189台の走行に伴い排出したCO₂254トンのうち200トン分</p> <p>2 購入するオフセット・クレジット 新潟県魚沼市「魚沼わくわくの森プロジェクト」220万円 （魚沼市で森林整備の財源などとして活用される）</p> <p><参考> カーボン・オフセットとは、自らの活動により排出するCO₂削減努力をしたうえで、どうしても削減できない排出量の全部または一部を、他の場所のCO₂吸収・削減のための活動で埋め合わせ、相殺すること。</p> <p>過去5年のカーボン・オフセットの実績</p> <table border="1" data-bbox="435 1211 1437 1771"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>オフセットの対象</th> <th>数量(t)</th> <th>調達先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2018</td> <td>清掃車（小型プレス車）の6か月分</td> <td>236</td> <td>魚</td> </tr> <tr> <td>地球環境フェア2018</td> <td>8</td> <td>八、阿、高</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2019</td> <td>清掃車（小型プレス車）の6か月分</td> <td>200</td> <td>魚</td> </tr> <tr> <td>地球環境フェア2019</td> <td>6</td> <td>八、高</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>足立清掃事務所の令和2年度の電気使用に伴い排出したCO₂の一部</td> <td>210</td> <td>魚</td> </tr> <tr> <td>2021</td> <td>令和2年度中に公用車（200台）の走行に伴い排出したCO₂</td> <td>297</td> <td>魚</td> </tr> <tr> <td>2022</td> <td>令和4年度上半期に清掃車の走行に伴い排出したCO₂の一部</td> <td>200</td> <td>魚</td> </tr> </tbody> </table> <p>魚：魚沼市 八：秋田県八峰町 阿：新潟県阿賀町 高：高知県</p> <p>3 今後の予定 カーボン・オフセットと森林整備の大切さについて区民・事業者等へ情報発信していく。また、魚沼市と連携し、引き続きカーボン・オフセットを実施していく。</p>	年度	オフセットの対象	数量(t)	調達先	2018	清掃車（小型プレス車）の6か月分	236	魚	地球環境フェア2018	8	八、阿、高	2019	清掃車（小型プレス車）の6か月分	200	魚	地球環境フェア2019	6	八、高	2020	足立清掃事務所の令和2年度の電気使用に伴い排出したCO ₂ の一部	210	魚	2021	令和2年度中に公用車（200台）の走行に伴い排出したCO ₂	297	魚	2022	令和4年度上半期に清掃車の走行に伴い排出したCO ₂ の一部	200	魚
年度	オフセットの対象	数量(t)	調達先																												
2018	清掃車（小型プレス車）の6か月分	236	魚																												
	地球環境フェア2018	8	八、阿、高																												
2019	清掃車（小型プレス車）の6か月分	200	魚																												
	地球環境フェア2019	6	八、高																												
2020	足立清掃事務所の令和2年度の電気使用に伴い排出したCO ₂ の一部	210	魚																												
2021	令和2年度中に公用車（200台）の走行に伴い排出したCO ₂	297	魚																												
2022	令和4年度上半期に清掃車の走行に伴い排出したCO ₂ の一部	200	魚																												

産業環境委員会報告資料

令和6年1月19日

件名	家庭ごみの戸別収集について																																																				
所管部課名	環境部足立清掃事務所																																																				
内容	<p>令和5年11月13日産業環境委員会の「家庭ごみの戸別収集について」の報告において資料要求があった、台東区のごみ量の推移について以下のとおり報告する。</p> <p>足立区と台東区のごみ量の比較 区民一人あたりの燃やすごみ量の推移 (戸別収集を平成25年度から28年度まで段階的に実施した台東区と足立区のごみ量の推移)</p> <p style="text-align: center;">区民一人あたり燃やすごみ量比較 (kg)</p> <p style="text-align: right;">(単位 kg)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>台東区</td> <td>228</td> <td>222</td> <td>214</td> <td>210</td> <td>203</td> <td>200</td> <td>193</td> </tr> <tr> <td>足立区</td> <td>204</td> <td>200</td> <td>196</td> <td>193</td> <td>189</td> <td>186</td> <td>182</td> </tr> <tr> <td>差</td> <td>24</td> <td>22</td> <td>18</td> <td>17</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>台東区</td> <td>193</td> <td>192</td> <td>188</td> <td>183</td> </tr> <tr> <td>足立区</td> <td>183</td> <td>186</td> <td>181</td> <td>177</td> </tr> <tr> <td>差</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	台東区	228	222	214	210	203	200	193	足立区	204	200	196	193	189	186	182	差	24	22	18	17	14	14	11		R1	R2	R3	R4	台東区	193	192	188	183	足立区	183	186	181	177	差	10	6	7	6
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																														
台東区	228	222	214	210	203	200	193																																														
足立区	204	200	196	193	189	186	182																																														
差	24	22	18	17	14	14	11																																														
	R1	R2	R3	R4																																																	
台東区	193	192	188	183																																																	
足立区	183	186	181	177																																																	
差	10	6	7	6																																																	

産業環境委員会報告資料

令和6年1月19日

件名	「モデル地区におけるプラスチック分別回収事業実施に伴う資源化委託」 公募型プロポーザルの特定結果について
所管部課名	環境部足立清掃事務所
内容	<p>モデル地区におけるプラスチック分別回収事業実施に伴う資源化委託選定委員会におけるプロポーザル方式による審査の結果、以下の事業者を契約の相手方として特定したので、報告する。</p> <p>1 業務名 モデル地区におけるプラスチック分別回収事業実施に伴う資源化委託</p> <p>2 業務目的及び内容 集積所から回収したプラスチックを選別・異物除去のうえ、一時的に保管し、指定法人等へ効率よく引き渡しするため圧縮・梱包（バール化）をする。</p> <p>(1) 回収したプラスチックの搬入作業 (2) 選別・異物除去・圧縮・梱包等 (3) 指定法人への引渡し</p> <p>3 特定した相手方 (1) 事業者名 株式会社 要興業（代表者 木納 孝） (2) 所在地 東京都豊島区池袋2丁目14番18号 池袋NSビル2F</p> <p>4 申込事業者数 4事業者</p> <p>5 提案価格 80,565,892円（税込）</p> <p>6 業務期間 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで ※ 履行状況が良好な場合に限り、最長2回まで（令和9年3月31日まで）契約を更新することができる。</p> <p>7 特筆すべき提案概要、評価した理由・ポイント (1) 機械選別や手選別による異物除去、リチウムイオン蓄電池混入防止対策が徹底されていること。 (2) 区の専用プラントとしての活用や、モデル地区内に工場があるため収集運搬の効率性に伴う二酸化炭素削減が期待できること。</p>

8 特定までの経緯

(1) 公募期間 令和5年11月6日から令和5年11月16日まで

(2) 選定委員会

ア 委員会開催状況

	開催日	内容	審査事業者数
第1回	10月30日	選定方法や評価項目等の確認	—
第2回	12月13日	第一次選考（提案書提出者の選定：書類審査）	4事業者
第3回	1月10日	第二次選考（事業者の特定：プレゼンテーション、ヒアリング）	2事業者

イ 委員構成（計5名）

種別	氏名	役職等
学識経験者 (有識者含む)	<small>ももた まさし</small> 百田 真史 【委員長】	東京電機大学未来科学部 建築学科教授
	<small>ふじた はちてる</small> 藤田 八暉	久留米大学名誉教授 環境アセスメント学会会長
区 民	<small>みわ ゆみ</small> 三輪 由美	足立区町会・自治会連合会役員
	<small>もぎ ふくみ</small> 茂木 福美	足立区女性団体連合会役員
区職員	松本 令子	学務課長

ウ 審査項目及び審査結果【別紙参照】

別紙「モデル地区におけるプラスチック分別回収事業実施に伴う資源化委託提案書提出者選定結果（第一次）及び提案書特定結果（第二次）」のとおり。

9 今後の方針

分別方法等の課題等について検証を行い、全区展開に向け課題を改善していく。

モデル地区におけるプラスチック分別回収事業実施に伴う資源化委託提案書提出者選定結果（第一次）

税理士による財務診断結果において、総合評価がDまたは評価点が6割未満の参加表明者は選定対象から除外する。
なお、委員5名のうち1名が急遽欠席されたため4名の審査を行った。

評価項目	評価の視点	指標	最高点 (委員4名の合計)	要興業	B者	C者	D者
経営規模	経営規模及び経営状況は健全であるか	資本金、売上高 税理士による財務諸表分析	40	40	32	—	—
業務遂行力	業務遂行体制は妥当か	当該業務に配置予定の技術者数による業務執行能力職員・サポート体制	80	40	40	—	—
瑕疵担保力	瑕疵に対する責任がとれるか	賠償責任保険の加入有無	20	0	0	—	—
業務執行技術力	プラスチック業務実績	中間処理の履行能力 ※モデル地区の人口約10万人	160	120	160	—	—
地域精通度	業務対象エリアの特殊情報に熟知しているか	特別区等、近隣エリアにおける過去の業務実績	60	60	60	—	—
事業者の方針	取組意欲・見識	環境配慮に関する記載 (ISO14001等の取得など)	40	40	40	—	—
合 計				300	332	—	—
区内に本店がある場合10点加算				—	—	—	—
総合計（満点＝440点）				300	332	—	—

※ 表明者は4者あったが、募集条件の3「資格要件、選定基準及び評価基準」の(1)ク「過去3年間に他自治体において、プラスチック製容器包装及びその他のプラスチック製品の保管、選別、圧縮、梱包、引渡しの契約実績を有すること」に該当しなかったため提案書提出者として選定外とした。

モデル地区におけるプラスチック分別回収事業実施に伴う資源化委託提案書提出者特定結果（第二次）

評価項目	評価の視点	指標	最高点 (委員5名の合計)	要興業	B者
業務の理解度	業務の理解度は十分か	業務の理解度	50	50	46
業務遂行能力	業務実施管理体制・技術者等の配置が適切であるか	実施体制の人員体制	75	61	72
	業務全体を通して技術力及び履行能力があるか	搬入時の収集車両の安全性、選別を行うまでの保管状況（他自治体のプラスチック混入防止）、機械選別や手選別による異物除去、リチウムイオン蓄電池混入防止策	200	180	155
	区内全域の展開を見据え、搬入状況の分析や課題の洗い出しへの協力	搬入状況の分析、資源化不適物などの課題の共有	50	42	40
コスト	提案内容に対してコストは妥当か	提案見積価格（積算内訳明記）	50	50	50
危機管理	火災発生時や機器故障時の対策は妥当か	火災発生時および機器故障時の対応の妥当性	50	50	50
説得力・意欲	提案事業者に説得力、意欲、熱意、理解、協調性があるか	提案書とプレゼンテーション内容との整合性	25	23	23
合 計				456	436
区内に本店がある場合5点、区内に支店がある場合3点加算（上限5点）				15	15
総合計（満点＝525点）				471	451

産業環境委員会報告資料

令和6年1月19日

<p>件名</p>	<p>年末の不法投棄・落書き防止の取組結果について</p>																								
<p>所管部課名</p>	<p>環境部生活環境保全課</p>																								
<p>内 容</p>	<p>ビューティフル・ウインドウズ運動の一環として、年末年始期間を「美しいまち」で過ごしていただくために実施した年末の「不法投棄・落書き防止」の取組結果について報告する。</p> <p>1 不法投棄防止キャンペーン</p> <p>不法投棄・落書きの通報の呼びかけを行った。また、通報した方や通報協力員に新規登録した方先着100名にポーチまたはミニブランケットを送付した。</p> <p>(1) 実施期間 令和5年12月1日(金)～12月31日(日)</p> <p>(2) 周知方法</p> <p>ア ポスター掲示</p> <table border="1" data-bbox="472 1048 1425 1460"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>依頼先</th> <th>掲示依頼箇所</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>区内駅</td> <td>5 駅</td> <td>北千住、綾瀬、西新井、竹ノ塚、梅島</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>区施設</td> <td>49カ所</td> <td>住区センター等</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>子育てサロン</td> <td>13カ所</td> <td>拠点型及び商業施設内</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>足立成和信用金庫</td> <td>20カ所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>アリオ西新井</td> <td>1カ所</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 横断幕の掲出 北千住ペDESTリアンデッキ及び区役所2階アトリウムに横断幕を掲出した。</p> <p>ウ あだち広報、区ホームページ、SNS</p> <p>エ 綾瀬警察署わんわんパトロール隊講習会 令和5年12月2日(土)、谷中公園で開催された「綾瀬警察署わんわんパトロール隊講習会」(※)に参加し、犬の散歩の際の通報の呼びかけを行った。</p> <p>※ 綾瀬警察署、足立区、NPO法人が、防犯意識の向上などを目的に実施している交流会。今年で4回目。</p>	番号	依頼先	掲示依頼箇所	備 考	1	区内駅	5 駅	北千住、綾瀬、西新井、竹ノ塚、梅島	2	区施設	49カ所	住区センター等	3	子育てサロン	13カ所	拠点型及び商業施設内	4	足立成和信用金庫	20カ所		5	アリオ西新井	1カ所	
番号	依頼先	掲示依頼箇所	備 考																						
1	区内駅	5 駅	北千住、綾瀬、西新井、竹ノ塚、梅島																						
2	区施設	49カ所	住区センター等																						
3	子育てサロン	13カ所	拠点型及び商業施設内																						
4	足立成和信用金庫	20カ所																							
5	アリオ西新井	1カ所																							

【参考写真】



梅島駅



アリオ西新井



北千住ペDESTリアンデッキ



綾瀬警察署わんわんパトロール隊講習会

(3) キャンペーン期間中の対応実績

ア 通報数

年度	12月期	備考
令和4年度	556件	令和4年度全体 6,253件
令和5年度	673件	令和5年4月～12月 4,775件

※ 放置自転車の通報も含む

イ 処理個数

内訳	区道	公園	集積所	私有地	合計	前年度12月期	増減
自転車	322	5	0	2	329	329	0
ごみ	45	158	157	4	364	316	48
家電	1	3	22	0	26	40	-14
バイク	5	1	0	0	6	1	5
合計	373	167	179	6	725	686	39

ウ 通報協力員の登録者数 (令和5年12月末現在 4,931人)

	令和5年	令和4年
12月期	23人	102人

※ 令和5年4月から累計490人増加

2 不法投棄・落書き点検

以下の通り、刑法犯認知件数が多い駅周辺等を重点的に点検し、落書き消去、不法投棄物撤去を行った。

(1) 実施期間

点検 : 令和5年10月23日から11月2日まで

消去(撤去) : 令和5年11月6日から12月下旬まで

(2) 重点点検実施エリア【別紙1-1、1-2参照】

刑法犯認知件数が多い以下のエリアを重点的に点検した。

ア 北千住駅周辺

イ 竹ノ塚駅周辺

ウ 西新井駅からアリオ周辺(西新井大師周辺及び参道含む)

エ 綾瀬駅周辺

オ 国道四号線の本庁舎から千住大橋まで

(3) 対応状況

ア 不法投棄 0件

イ 落書き 33件

年末点検で発見した落書きは、すべて消去した。

区の支援により消去した14件のうち、業者に委託して消去した件数は2件、34,700円である(その他12件は区職員による消去)。

■ 落書き消去の状況【別紙2-1、2-2参照】

(単位:件)

内訳	区の支援 で消去	施設管理者に消去依頼			消去数
	民有地	区管理用地	国道・都道	事業用地	
北千住駅周辺	10	3	1	4	18
竹ノ塚駅周辺	1	0	0	1	2
西新井駅周辺 (大師周辺等含む)	2	0	0	0	2
綾瀬駅周辺	0	3	1	0	4
国道四号線 (本庁舎～千住大橋)	1	0	4	2	7
消去数	14	6	6	7	33

3 今後の方針

引き続き「美しいまち」の実現を目指し、ビューティフル・ウィンドウズ運動の一環として取組を進めていく。

重点点検エリア

別紙1-1

北千住駅周辺



竹ノ塚駅周辺



西新井駅周辺・西新井大師周辺



綾瀬駅周辺



重点点検エリア

別紙1-2



国道四号線沿い
(本庁舎～千住大橋)

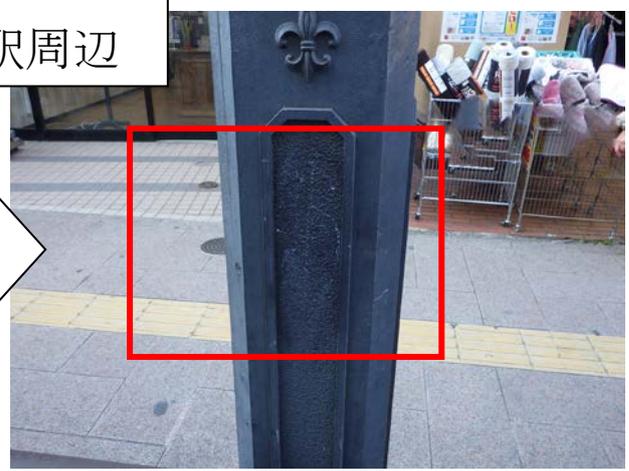
北千住駅周辺(再掲)

写真資料

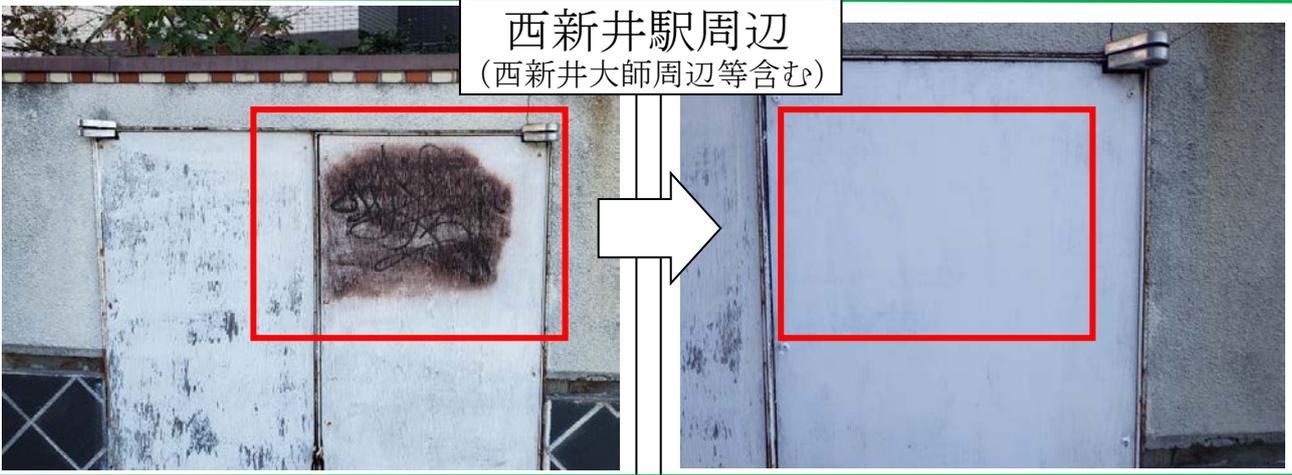
北千住駅周辺



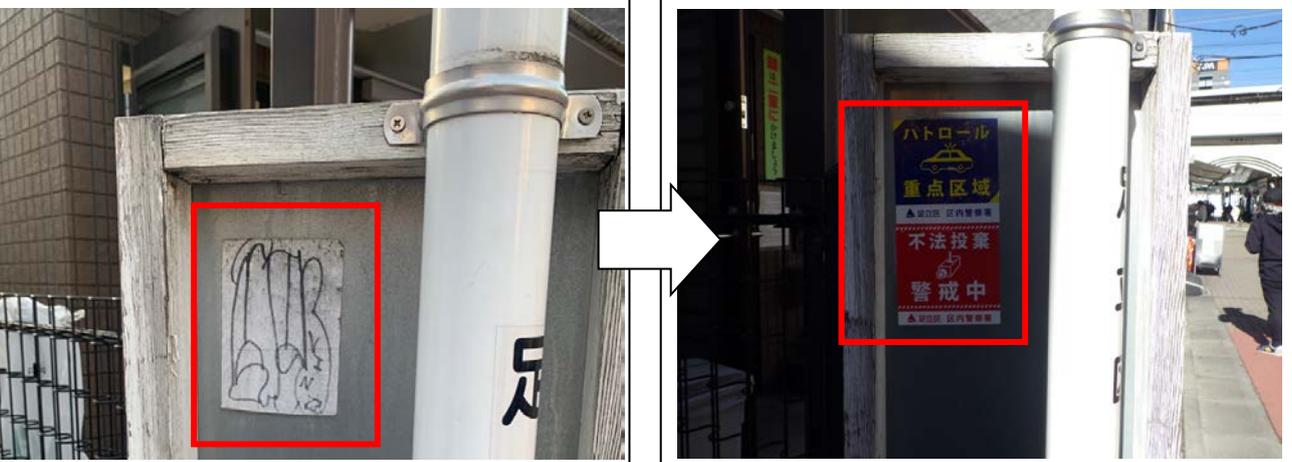
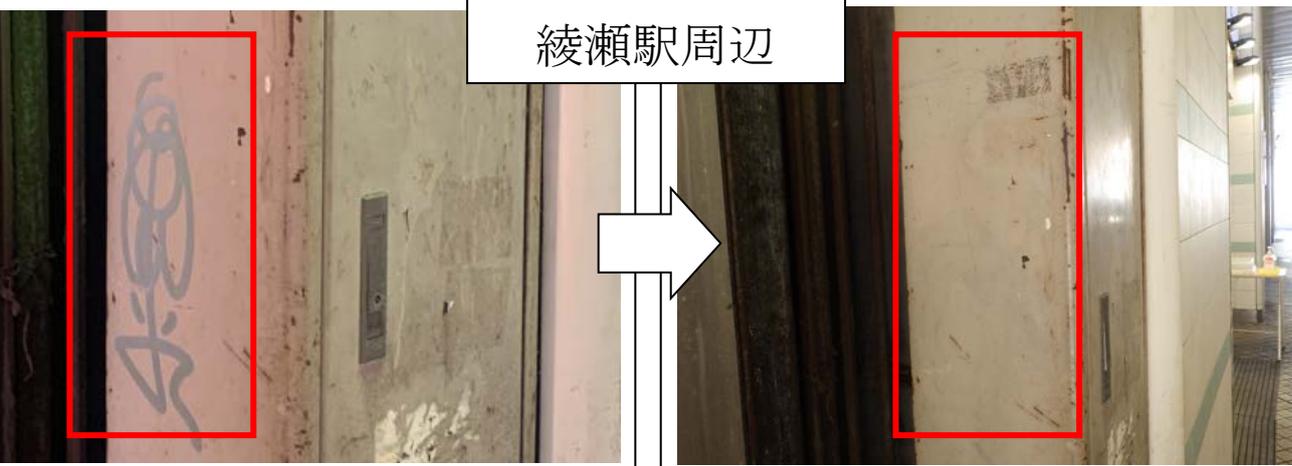
竹ノ塚駅周辺



西新井駅周辺
(西新井大師周辺等含む)



綾瀬駅周辺



国道四号線
(本庁舎～千住大橋)

